

高校入門期における生徒と教員の 学習内容に関する意識調査

—中高連携を改善するために何が必要か？— **共同研究**

代表者：東京都立美原高等学校 副校長 桑原 洋

概要 中学校の学習内容を踏まえた指導を高等学校教員が行っているか。約200名の全国の教員の協力を得て、中学校英語教科書6社で共通な語彙数、語彙・連語（既習、未習）、言語材料（既習、未習）、教員の経験などについて、アンケートを実施した。さらに、都立高校の生徒約360名を対象に、中学校における既習語彙・連語、既習言語材料、英語学習の習慣などについて、アンケートを実施し、教員対象のアンケート結果と比較した。教員の正解率は、6社の教科書に共通な語彙数（15%）<未習語彙・連語（18%）<既習語彙・連語（50%）<言語材料（59%）の順番で高くなった。言語材料に教員の知識が偏重しているとも考えられる。一方、高校生では、言語材料の正解率（51%）と語彙・連語の正解率（48%）にあまり差がなく、理解が同じ程度とも言える。中学校英語教科書や中学校学習指導要領などを直接読み、高校教員が中学校における既習内容を正確に把握することが喫緊の課題である。

1 はじめに

中学校、高等学校における「6年間の計画的・継続的な教育指導を行う」ために、全国に設置された、公立の中高一貫教育校は平成19年8月現在で、257校に上っている。東京都に例をとれば、中高一貫教育校は、伝統ある高等学校が母体となって設置され、英語学習に対する意欲が高い生徒が比較的多いと言える。

しかし、一貫教育校以外の高等学校においても、

中学校における学習内容を十分に意識した教育内容が求められているのは当然である。英語学習に対する意欲があまり高くない生徒が在籍している、中高一貫教育校以外の高校における中高連携は十分であるのか確認する必要があると考え、本研究を行うことにした。

2 中学校学習指導要領における 学習語彙数

学習指導要領の改訂に伴い、中学校で指導する学習語彙は1,100語～1,300語（昭和33年版）>950～1,100語（昭和44年版）>900～1,050語（昭和52年版）>1,000語程度（平成元年版）>900語程度（平成10年版）と減少してきた。現行の平成10年版では、100語のみ語彙を指定し、残りは各教科書の内容によって選択されている。（財）中央教育研究所（2006）によると、6社の中学校英語教科書で共通に学ぶ語彙は学習指導要領で指定された語も含めて、436語しかない。残りの約470語は、教科書の題材によって変化することになり、A教科書を使用した生徒は知っているも、B教科書を使用した生徒は知らないという状況が発生している。

3 中学校教科書における言語 材料

学習指導要領の改訂は、言語材料の減少にも影響してきた。現行の高等学校学習指導要領によると、「英語Ⅰ」における言語材料は、「中学校及び高等学校の言語材料のうちからふさわしいものを適宜用い

る」となっており、中学校における言語材料の減少が、高等学校における指導内容にも大きく影響している。

4 英語科教員の年齢

平成16年度学校教員統計調査によると、公立学校英語科教員のうちで、最も多いのは40歳以上45歳未満となっている。また、全国英語教育研究団体連合会（略称：全英連）第56回研究大会（東京大会）の参加者の経験年数も11年から20年が最も多く、年齢的には33歳から42歳となり、前記の調査とも合致する。すなわち、英語科教員の平均年齢が比較的高くなってきたと言える。このことから、中学校における学習語彙数の変化、言語材料の減少に高校の英語科教員の意識が追いついていない可能性があると考えられる。

5 今回実施したアンケート

5.1 教員対象のアンケート

5.1.1 目的

そこで、「英語学習に対する意欲があまり高くない生徒」を指導している高校教員対象に全国的な調査を実施し、上述の、中学校における学習語彙数の変化、言語材料の減少について、高校教員が正しく理解しているかを調査することにした。

5.1.2 実施方法

全英連のネットワークを活用して実施することにし、今回は、宮城県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、大阪府、福岡県、沖縄県の高等学校英語研究会の協力を得た。各県の英語科の教員計290名に依頼し、207名の高校教員から回答を得た。所属校には、普通科の高校の他に、商業高校や工業高校などの専門高校も含まれ、今回の目的に適したアンケート調査を実施できたとと言える。

5.1.3 内容

5.1.3.1 語彙・連語

語彙・連語に関しては、

- ① 6社の教科書に共通する語彙数

- ② 中学校での既習語（10語）について掲載されている教科書数

- ③ 中学校での未習語（10語）

- ④ 中学校での既習連語（5語）について掲載されている教科書数

- ⑤ 中学校での未習連語（5語）

についてアンケートを実施した（資料1）。なお、本調査における語彙・連語に関するデータは（財）中央教育研究所（2006）に基づく。

5.1.3.2 言語材料

言語材料に関しては、

- ① 中学校での既習言語材料（10項目）について、その言語材料を学んだ学年

- ② 中学校で未習の言語材料（10項目）

についてアンケートを実施した（資料1）。語彙・連語と合計し、51問のアンケート項目数である。

5.1.4 教員の経験

上述の調査内容の他に、高校での経験年数、勤務する学校の状況、私立学校、中学校、中高一貫校での指導経験、高校入試問題の作成経験、高校入試問題の指導経験、現行中学校学習指導要領を読んだ経験、現行中学校英語教科書を読んだ経験などについても調査し、これらの経験の有無が異なった結果を生むかをも含めて分析する。

5.2 生徒対象のアンケート

5.2.1 目的

教員対象のアンケートにできるだけ対応する形で、生徒対象にアンケートを実施し、英語教育上中高連携でどんな課題があるかを生徒の視点から見直すことを目的とした。

5.2.2 実施方法

今回の調査を担当した全英連庶務部員の勤務校では英語の学習に対する生徒の意欲があまり高くないと言える。そこで、これらの教員の勤務校である都立高校5校で生徒計362人対象に英語学習に関するアンケートを実施し、生徒の側から英語学習の課題を分析した。

5.2.3 内容

- ① 中学校における既習語彙（10語）、② 既習連語

(5語), ③ 既習言語材料(10項目)は, 教員対象アンケートの項目と共通とした。

さらに, ④ 中学校における学習習慣, ⑤ 中学校における英語の理解度, ⑥ 高校における学習習慣, ⑦ 高校における英語の理解度, ⑧ 「英語Ⅰ」が難しくなった理由(語彙, 文法, 文などについて)について調査した。なお, ⑧については, 複数回答を認めた(資料2)。

6 教員対象アンケートの分析

6.1 全体的な傾向

既習語彙・連語, 未習語彙・連語, 既習言語材料, 未習言語材料すべてのアンケート項目に対する平均正解率は45%であった。なお, 中学校学習指導要領を読んだことがある者は207名中84名であり, 中学校の英語教科書を読んだことがある者は, 141名である。自由記述欄の「授業中の生徒の反応から判断しました」との多数の指摘より判断すると, 英語があまり得意でない高校生の反応をアンケート回答の根拠としている。

6.2 6社共通な語彙数についての回答

まず, 6社で共通な語彙数については, 正解率が15%であり, 予想どおり, 低かった。なお, 最も多い回答は, 6社共通な語彙は600語との回答であった。現在の中学校での学習内容に対する理解がかなり低いと, 言わざるを得ない。

6.3 語彙・連語についての回答

語彙・連語についての平均正解率は34%であった。アンケート全体の平均正解率45%と比較すると低い結果となっている。これには, 次に述べる「未習語彙・連語についての回答」が大きな影響を及ぼしていると言える。

6.3.1 未習語彙・連語についての回答

中学校では学ばない未習語彙・連語は比較的判別しやすいかと予想していたが, 平均正解率は18%で

あり, 極めて低いと言わざるを得ない。特に低い正解率の問題は, speaker(2%), shake hands(2%), banana(1%), on time(8%), pleasure(8%), at once(7%)である。

6.3.2 既習語彙・連語についての回答

中学校における既習語彙が, 実際に何社の教科書に掲載されているかは一見難しそうに思えるが, 本当に基本語彙として必要な語彙は, 多くの教科書に掲載されているわけであり, この点を踏まえて回答できれば, 正解率が上がる。平均正解率は, 50%であった。なお, 「ほとんどの教科書に掲載」された語彙・連語が6語あり, その平均正解率は74%であった。「半数程度の教科書に掲載」された語彙・連語が同じく6語あり, その平均正解率は37%であった。また, 「ほとんどの教科書に掲載なし」の語彙・連語は3語のみであり, 比較の対象にならないが, 平均正解率は30%であった。6社の教科書に掲載率の高いものが, 平均正解率も高いと言えよう。

6.4 言語材料についての回答

言語材料全体に関する平均正解率は, 62%である。これは, 語彙・連語に関する平均正解率よりはるかに高い。つまり, 教員は言語材料に関しては, 語彙・連語よりも正確な知識を持っていると言える。

未習の言語材料に関する平均正解率61%と既習の言語材料に関する平均正解率62%を比較すると, 未習・既習の差は全くないと言える。

6.5 教員のさまざまな経験

6.5.1 経験年数による分析

教員の経験年数を, ① 5年未満, ② 5年以上10年未満, ③ 10年以上20年未満, ④ 20年以上30年未満, ⑤ 30年以上に分けて調査した。今回は① 22人, ② 50人, ③ 67人, ④ 57人, ⑤ 10人となり, 特に⑤の人数が少ないため, 傾向を断言することは難しいと言えるが, 判断できる傾向は以下のとおりとなる。

アンケート全体の平均正解率45%に対して, ① 43%, ② 46%, ③ 44%, ④ 46%, ⑤ 40%であり, 30年以上のグループの平均正解率が若干低いと言え

■ 表1: 教員対象アンケート正解率

アンケート全体	6社共通語彙数	未習語彙・連語	既習語彙・連語	既習言語材料	未習言語材料
45%	15%	18%	50%	62%	61%

る。これは、経験年数の長さのため、既習語彙の減少や、既習言語材料の減少に意識が追いついていないためとも考えられる。特に、未習言語材料に関する平均正解率は、全体が61%であり、① 62%、② 60%、③ 64%、④ 60%、⑤ 49%である。これは、I heard him say that he was leaving.（昭和44年版学習指導要領指導内容）や I thought it strange for her to be out so late.（昭和33年版学習指導要領指導内容）などの項目での間違いが散見されることと関連があると言える。

6.5.2 他の経験による分析

経験年数の他に、① 私立校での指導経験、② 中学校での指導経験、③ 中高一貫校での指導経験、④ 高校入試問題の作問経験、に関しては、それぞれの経験者の数が少ないため、今回は比較を行わなかった。また、⑤ 高校入試問題指導経験（ある者89人、ない者117人）、⑥ 中学校学習指導要領を読んだ経験（ある者84人、ない者122人）、⑦ 中学校教科書を読んだ経験（ある者141人、ない者63人）、⑧ 勤務校の状況などを比較対照してみたが、有意差は判明しなかった。これは、⑤から⑦までは、どの程度深くかわったかを尋ねていないため、その程度によって異なるからであると考えられる。また、⑧に関しては、さまざまな勤務校に勤務するため、教員の知識は現任校の状況だけでは比較できないためと考えられる。

7 生徒対象アンケートの分析

アンケート①から③までの平均正解率は50%であり、高校1年対象に行ったことを考えると、あまり高いとは言えない。英語学習に対する意欲があまり高くなく、中学校における既習事項が十分身につけていないためであると考えられる。

■ 表2：生徒対象アンケート正解率

アンケート全体	既習語彙・連語	既習言語材料
50%	48%	51%

7.1 語彙・連語

平均正解率は48%である。特に continue（3社掲載、正解率18%）、borrow（2社掲載、正解率

21%）、experience（4社掲載、正解率29%）、thirsty（3社掲載、正解率37%）などの語彙の正解率が低い。一方、8割近い正解率の語彙は、always（6社掲載、正解率79%）、turn（6社掲載、正解率79%）であった。つまり、6社に共通に掲載されている語彙は基本語彙であるため、定着率が高い。あるいは、本アンケートを受けた全生徒が学んだ経験があるため、正解率が高いとも言えよう。逆に、2～3社程度の掲載であれば、掲載されていない教科書で学んだ生徒にとっては、理解できなくても当然である。また、それほど基本語彙でないため、繰り返し学習する機会が多くなく、覚えにくかったとも言える。英語の成績の良い生徒は教科書以外の教材からも学んだ経験があるが、英語が苦手な生徒にとっては、中学校の教科書以外に学習する機会がなかったとも考えられる。

7.2 言語材料

平均正解率は51%である。特に It is good for you to keep early hours.（3年で学習、正解率23%）、I like the picture painted by my friend.（3年で学習、正解率28%）、You can go or you can stay.（1年で学習、正解率32%）、Tom asked her to show him the way to the store.（3年で学習、正解率35%）の正解率が低かった。

一方で、Ken was invited to the party.（2, 3年で学習、正解率91%）、Learning English is easy.（2年で学習、正解率82%）は高い正解率であった。これらの例から判断すると、3年で学んだ内容が一般的に未消化であるとも言えよう。

7.3 学習習慣

中学校以外における英語の学習習慣は「週に1, 2回は勉強していた」生徒が56%であり、「全く勉強しなかった」生徒が32%であった。予想できた内容であるが、今回のアンケート調査対象生徒は、英語の学習習慣が中学校では身につけていない生徒であった。中学校における英語の理解度は、「わかるときもあればわからないときもあった」生徒が69%であり、重要な学習内容が定着していなかったことが明らかである。

さらに、高校に入学して「学校以外で英語の学習は全くしていない」生徒が70%であり、高校での英語学習は「わかるときもあればわからないときもあ

る」生徒が72%である。このことから中学校における学習習慣が不十分であるため、高校での学習習慣も定着せず、ますます理解できなくなっている点が判明する。

7.4 「英語Ⅰ」が難しくなった点

7.4.1 語彙・連語上の困難点

語彙については、「単語の意味が複数あってわからなくなった」生徒が42%、「長い単語が多く出るようになった」点が理由になっている生徒が33%、「新出単語が1課ごとに異なるのですぐに忘れてしまう」生徒が33%であり、「新出単語以外にも1課ごとに知らない単語の数が多い」点が理由になっている生徒が31%おり、どの理由も同じように、「英語Ⅰ」が難しくなった点であると考えられる。

連語については、「新出熟語以外にも1課ごとに知らない熟語の数が多い」点が理由になっている生徒が43%と最も多い。

7.4.2 言語材料上の困難点

言語材料については、51%の生徒が「高校でいったん学習した文法を覚えきれない」を理由に挙げている。また、「1つの文の構造が複雑で意味がとれない」と考えている生徒が51%いる。さらに、「文章が長いので理解できない」と考える生徒が40%になっている。

8 「英語Ⅰ」教科書編集上の課題

中高連携上の課題は、実は「英語Ⅰ」の教科書編集上にも存在することが判明した。アンケート準備の過程で「英語Ⅰ」の教科書を出版している数社に問い合わせたところ、「英語Ⅰ」の教科書における新出単語の表示を次のようにしているとの回答であった。

A社では、中学校で学習したと想定される語彙リストを自社で作成し、そのリストに掲載されていない語彙については、「英語Ⅰ」教科書で新出単語の表示を行う。

B社では、中学校英語教科書の大手出版社の教科書に掲載されていない語彙については、新出単語の表示を行う。

つまり、6社の中学校英語教科書すべてを分析し

た上で、共通に学習する語彙436語以外の語彙すべてに新出単語の表示を行っているわけではない。そこで、中学校時代に使用した教科書によっては、たとえ中学校時代に学んでいない語彙に関しても、「英語Ⅰ」の教科書に新出単語の表示がない可能性があることが課題である。このことを高校教員は十分に理解して日頃の指導を行っているのだろうか。

9 まとめ

英語の苦手な生徒は、「①中学校時代に学習習慣が定着せず、そのために、中学校における学習内容が理解できていない。それが原因となり、②高校における新出語彙、連語さらに言語材料を十分に身につけられない」ことが、生徒用アンケートから判明した。では、これは、一方的に生徒の問題であるのだろうか。

生徒の問題だけでなく、高校の教員が、高校における英語教科書や学習指導要領、あるいは、授業中の生徒の様子を通して「間接的に中学校における指導内容を推測」しているだけでは、正確な理解ができず、今回のような調査結果（すなわち、低い正解率）になってしまう。

生徒対象のアンケート結果「新出単語以外にも1課ごとに知らない単語の数が多い」という指摘には原因が2つある。1つは、生徒が中学校で学習した語彙を忘れたこと。もう1つは、「8『英語Ⅰ』教科書編集上の課題」で指摘したとおり、中学校における共通学習語彙が少ないため、「英語Ⅰ」教科書における新出単語の表示に問題が生じていることである。すなわち、生徒は実際には学習していないのに、「中学校での既習語を忘れたために、理解できない」と教員側が決めつけている可能性がある。この場合は教員側の指導上の課題となる。

今回の調査では、中学校において学習する言語材料については、教員のアンケート結果では比較的高い正解率であった。しかし、語彙に関しては高校の教員が中学時代の学習内容を全く理解していないと言える。教員の知識が言語材料に偏重しているとも考えられる。

語彙に関しては、2、3社のみに掲載された語彙の正解率が教員、高校生ともに低かった。すなわち、基本語彙（6社共通の語彙）ではなく、その次のレ

ベルの語彙（2, 3社のみ掲載の語彙）について、高校教員が正確に理解し、さらに、高校生に補充指導する必要がある。アンケート回答の自由記述に、「今回のアンケートをきっかけに、中学校での指導内容を理解していない自分に気付き恐ろしくなりました」との指摘があった。同じ認識を他の教員にも持っていただきたい。

すでに、今回の学習指導要領の改訂がマスコミで話題になっている。しかし、毎日指導している生徒のために、現行の中学校学習指導要領及び中学校英語教科書を丹念に読み、さらに、中学校における既習内容を生徒がどの程度理解しているか、正確に把握することが教員の責務である。真の意

味での中高一貫を英語教育上成し遂げることが、全国の英語教員の喫緊の課題であると結論し、本研究の結びとしたい。

謝 辞

本調査にあたり、日本英語検定協会、全国英語教育研究団体連合会、宮城県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、大阪府、福岡県、沖縄県の高等学校英語教育研究会、さらに中学校英語教科書発行6社の皆様に多大なご協力をいただいた。ここで厚くお礼申し上げる。

参考文献（*は引用文献）

青木昭六.(2007). *SUNSHINE ENGLISH COURSE 1～3*. 東京: 開隆堂.
 樋口忠彦他.(2007). *ONE WORLD English Course 1～3*. 東京: 教育出版.
 堀口俊一他.(2007). *TOTAL ENGLISH 1～3*. 東京: 学校図書.
 笠島準一他.(2007). *NEW HORIZON English Course 1～3*. 東京: 東京書籍.
 文部省.(1958). 文部省発表「中学校学習指導要領 昭和33年改訂版」. 東京: 明示図書出版.
 文部省.(1969).「中学校学習指導要領 昭和44年版」.

文部省.(1977).「中学校学習指導要領 昭和52年版」.
 文部省.(1989).「中学校学習指導要領 平成元年版」.
 文部省.(1998).「中学校学習指導要領 平成10年版」.
 文部省.(1999).「中学校学習指導要領(平成10年12月) 解説-外国語編-」.
 斎藤栄二他.(2007). *NEW CROWN ENGLISH SERIES New Edition 1～3*. 東京: 三省堂.
 東後勝明他.(2007). *COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE 1～3*. 東京: 光村図書.
 *財団法人 中央教育研究所.(2006).「平成18年度版 中学校英語教科書における語彙調査」. 東京.

資 料

資料1：中学校における指導内容（英語）に関する教員用アンケート

各問題について、正しいと思う欄に○を記入してください。なお資料などご覧にならずに回答してください。

説明：（○は正解。各項目の下の数字は回答者数、アンケート実施後追記）

1	現行の中学校学習指導要領（平成10年版）では、900語程度の語を中学校で指導するように記述されていますが、そのうち100語しか明記されていません。現在中学校用の英語の検定教科書は6社から出版されています。6社の教科書すべてで使用されている単語は学習指導要領で示された100語も含めて、何語程度でしょうか。ひとつに○をつけてください。									正解率
	100語	200語	300語	○400語	500語	600語	700語	800語	900語	
	2	16	32	29	35	45	11	12	10	

下線部の単語・表現が掲載されている教科書は、6社のうちどれくらいあると思いますか。「ほとんど掲載されている」「半数程度に掲載されている」「ほとんど掲載されていない」「全く掲載されていない」のうちひとつに○をつけてください。

2	A: Are there any Chinese <u>speakers</u> in this room? B: Yes, 2 students have studied Chinese for 4 years.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	2%
		81	81	40	4	
3	A: Are you going to <u>continue</u> the game? B: No, I will stop now.	ほとんど掲載	○半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	21%
		11	44	112	39	
4	A: Oh, I forgot my pen. May I <u>borrow</u> one? B: Sure.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	○ほとんど掲載なし	全くなし	20%
		68	91	41	6	

5	A: David, can you help me with my homework? B: Sorry, I'm busy <u>right now</u> . Maybe later.	ほとんど掲載	○半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	48%
		60	98	39	9	
6	A: Did you know that he saved a child from a fire? B: I know. He is <u>brave</u> .	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	20%
		7	49	108	40	
7	A: Are you Okay? You look <u>pale</u> today. B: No, I have a fever.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	18%
		23	71	76	37	
8	A: Do you know that his house is <u>surrounded</u> by apple trees? B: Really? I love apples. I will visit him next Sunday.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	39%
		5	25	97	80	
9	A: Did you <u>realize</u> he moved? B: No, when was it?	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	32%
		11	44	86	66	
10	A: Hi, Kim. How's your new life in London? B: Well, sometimes I <u>feel</u> lonely, but I'm OK.	○ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	85%
		175	29	2	1	
11	A: I've just come back from Italy. B: Do people in Italy <u>shake hands</u> when they meet?	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	2%
		77	96	29	5	
12	A: How's your school life in America? B: It's sometimes hard, but my friends <u>encourage</u> me.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	○ほとんど掲載なし	全くなし	45%
		1	24	93	89	
13	A: If you have any problems, I'm <u>always willing</u> to help you. B: Thank you.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	46%
		0	29	83	95	
14	A: There were large <u>audience</u> at the rock concert last night. B: Yes, the singer is popular.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	19%
		8	68	92	39	
15	A: What kind of <u>experience</u> did you have in Seattle? B: I saw Ichiro's play there.	ほとんど掲載	○半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	38%
		45	79	61	22	
16	A: When will the meeting start? B: It is <u>expected</u> to start at four o'clock.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	22%
		11	60	89	44	
17	A: Where do you <u>get off</u> the bus, Steve? B: At the next stop.	○ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	60%
		122	71	10	2	
18	A: Which fruit would you like to have? B: I'd like to have <u>bananas</u> .	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	1%
		137	48	20	2	
19	A: Wow! You have a lot of stamps. B: I'm still <u>not satisfied</u> . I am eager to buy some more.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	21%
		11	57	95	44	
20	A: Could you <u>take care of</u> the baby while I go shopping? B: Certainly.	○ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	54%
		111	71	22	3	
21	A: I was moved by his paintings. B: <u>Some day</u> he'll be a famous artist.	ほとんど掲載	○半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	41%
		106	84	15	0	
22	A: Who will go to the beach with the boy? B: <u>Both his brother and</u> his sister will.	ほとんど掲載	○半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	36%
		92	74	30	9	
23	A: I'm sorry to be late for the meeting. Did it start <u>on time</u> ? B: Yes. It started at exactly 10:00.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	8%
		31	80	78	17	
24	A: I'm <u>thirsty</u> now. May I have a glass of water? B: Here you are.	ほとんど掲載	○半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	37%
		63	76	52	15	
25	A: What happened over there? B: A fire <u>broke out</u> in the building.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	30%
		8	37	100	62	
26	A: Thank you very much. B: It's my <u>pleasure</u> .	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	8%
		33	87	70	17	

27	A: Mike, come here <u>at once!</u> You have to clean your room now! B: OK. I will.	ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	○全くなし	7%
		56	80	57	14	
28	A: How do you come to school? B: I <u>always</u> come to school by bicycle.	○ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	93%
		193	12	0	2	
29	A: We are going shopping now. Would you like to <u>join</u> us, Keiko? B: Sure. I'd love to.	○ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	69%
		142	56	7	2	
30	A: What do you want to be when you grow up? B: I want to be a computer <u>engineer</u> .	ほとんど掲載	半数程度に掲載	○ほとんど掲載なし	全くなし	24%
		49	98	49	11	
31	A: Excuse me. Where is the post office? B: <u>Turn</u> left at the next corner.	○ほとんど掲載	半数程度に掲載	ほとんど掲載なし	全くなし	85%
		176	27	3	1	

下線部の表現を現行の学習指導要領（平成10年度版）の下で、いつ中学校で学習していると思いますか。ひとつに○をつけてください。

言語材料		a	b	c	d	正解率
32	Why don't we go <u>to see</u> a movie this Saturday?	中学校1年	○中学校2年	中学校3年	習っていない	69%
		18	141	46	0	
33	It's been <u>raining</u> all day.	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	51%
		5	17	78	106	
34	<u>Don't move!</u>	○中学校1年	中学校2年	中学校3年	習っていない	69%
		143	54	5	4	
35	<u>Putting down my book</u> , I walked over to the window.	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	85%
		2	13	17	175	
36	<u>Learning English</u> is not so difficult.	中学校1年	○中学校2年	中学校3年	習っていない	52%
		7	107	78	14	
37	Jane has <u>a doll which has blue eyes</u> .	中学校1年	中学校2年	○中学校3年	習っていない	88%
		0	18	181	7	
38	I like the <u>picture painted</u> by my friend.	中学校1年	中学校2年	○中学校3年	習っていない	62%
		2	27	128	50	
39	The tea party <u>will be held</u> next Saturday.	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	50%
		5	47	50	103	
40	Ken <u>was invited</u> to the party.	中学校1年	○中学校2年	○中学校3年	習っていない	93%
		14	127	65	1	
41	The news <u>made us</u> happy.	中学校1年	中学校2年	○中学校3年	習っていない	52%
		6	36	108	56	
42	I <u>heard him say</u> that he was leaving.	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	66%
		4	16	50	136	
43	The stranger <u>asked her to show him the way to the store</u> .	中学校1年	中学校2年	○中学校3年	習っていない	50%
		3	59	104	40	
44	Tell me <u>the reason why you are angry with me</u> .	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	75%
		0	5	46	156	
45	I thought <u>it strange for her to be out so late</u> .	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	69%
		0	14	51	142	
46	<u>Mary told me that she had lost her watch</u> .	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	21%
		5	60	96	44	

47	It is good for your health to keep early hours.	中学校1年	中学校2年	○中学校3年	習っていない	53%
		4	57	110	36	
48	He rushed to the station only to miss the train.	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	90%
		2	8	11	185	
49	The girl whom you saw at the gate is her sister.	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	47%
		0	12	98	96	
50	I stood waiting for a bus.	中学校1年	中学校2年	中学校3年	○習っていない	59%
		2	39	43	119	
51	You can go or you can stay.	○中学校1年	中学校2年	中学校3年	習っていない	36%
		74	71	18	44	

先生ご自身のことについてお聞かせください。ここにお書きいただいた内容に関しては、本研究以外には使用いたしません。

質問項目								
お名前								
現在の勤務校		立 高等学校 全・定・通 課程						
現在の勤務校について	中高一貫	普通科	工業科	商業科	農業科	水産科	総合科	その他
高等学校での経験年数		5年未満	5～10年	10～20年	20～30年	30年以上		
私立学校での指導経験		有	無					
中学校での指導経験		有	無					
中高一貫校での指導経験		有	無					
高校入試問題の作成経験		有	無					
高校入試問題の指導経験(ご自身のお子さんに対してなど)		有	無					
現行中学校学習指導要領(外国語)を読んだ経験		有	無					
現行の中学校教科書を読んだ経験		有	無					
今回の回答は何に基づき判断しましたか。自由にお書きください。(例、日頃の高校生の授業中の反応から。)								

資料2：英語に関する調査 2008

この調査は成績には関係しません。調査に協力をお願いします。

(○印は正解、各選択肢の下の数字は回答数。これらの情報はアンケート実施後追記)

1	次の()内に適切な表現を1～4の中から選び、○をつけなさい。	1	2	3	4	正解率
1)	A: Are you going to () the game? B: No, I will stop now.	finish 149	smell 4	buy 145	○continue 64	18%
2)	A: Oh, I forgot my pen. May I () yours? B: Sure.	○borrow 77	help 132	invite 55	lend 98	21%
3)	A: Hi, Kim. How's your new life in London? B: Well, sometimes I () lonely, but I'm OK.	see 31	○feel 196	come 118	mean 17	54%
4)	A: How's your school life in America? B: It's sometimes hard, but my friends () me.	stop 20	complain 103	○encourage 170	forget 68	47%

5)	A: What kind of () did you have in Seattle? B: I saw Ichiro's play there.	example 101	exception 106	○experience 104	exit 51	29%
6)	A: I'm () now. May I have a glass of water? B: Here you are.	afraid 69	full 115	○thirsty 133	strange 45	37%
7)	A: How do you come to school? B: I () come to school by bicycle.	○always 287	soon 31	again 29	finally 15	79%
8)	A: We are going shopping now. Would you like to () us, Keiko? B: Sure. I'd love to.	○join 232	hold 81	put 26	sit 22	64%
9)	A: What do you want to be when you grow up? B: I want to be a computer ().	player 90	driver 32	○engineer 197	eager 43	54%
10)	A: Excuse me. Where is the post office? B: () left at the next corner.	Play 15	○Turn 285	Begin 36	Move 26	79%
11)	A: David, can you help me with my homework? B: Sorry, I'm busy (). Maybe later.	at night 134	○right now 179	by car 23	no problem 25	49%
12)	A: Where do you () the bus, Steve? B: At the next stop.	get well 22	get home 38	get to 91	○get off 211	58%
13)	A: Could you () the baby while I go shopping? B: Certainly.	take off 75	come out of 41	see off 38	○take care of 207	57%
14)	A: I was moved to see his paintings. B: () he'll be a famous artist.	○Some day 140	This time 96	At last 65	So far 59	39%
15)	A: Who will go to the beach with the boy? B: () his brother () his sister will.	○Both, and 159	Too, to 52	As, as 106	No, or 45	44%

2	与えられた表現を並び替えて、意味の通る英文にしてください。答えは記号で答えなさい。	解答欄 数字を1つの欄に1つずつ記入してください。(各欄の数字は正解、そして正解率の欄の数字は正解率。これらの情報はアンケート実施後加筆)				
16)	Why don't we (1 see / 2 to / 3 go / 4 a movie) this Saturday?	3	2	1	4	70%
17)	(1 move / 2 don't / 3 that book)!	2	1	3		57%
18)	(1 easy / 2 is / 3 learning English).	3	2	1		82%
19)	(1 a doll / 2 has / 3 which / 4 Jane) has blue eyes.	4	2	1	3	38%
20)	I like (1 painted / 2 my friend / 3 by / 4 the picture).	4	1	3	2	28%
21)	(1 invited / 2 Ken / 3 was) to the party.	2	3	1		91%
22)	(1 made / 2 the news / 3 happy / 4 us).	2	1	4	3	55%
23)	Tom (1 asked / 2 to / 3 her / 4 show) him the way to the store.	1	3	2	4	35%
24)	It is good (1 you / 2 keep / 3 for / 4 to) early hours.	3	1	4	2	23%
25)	You can go (1 can / 2 or / 3 stay / 4 you).	2	4	1	3	32%

3 あなたのことについて、適したものに○をつけてください。また、()内には適切な回答を記入してください。

- 1) 中学校のとき、英語の勉強を学校外(自宅、塾・予備校など)で
- | | |
|-----------------------|-----|
| (ア) 毎日()時間()分勉強していた | 12% |
| (イ) 週に1, 2回は勉強していた | 56% |
| (ウ) 全く勉強しなかった | 32% |
- 2) 中学校のとき、英語の勉強は
- | | |
|---------------------------|-----|
| (ア) よくわかった | 16% |
| (イ) わかるときもあれば、わからないときもあった | 69% |
| (ウ) 全くわからなかった | 15% |
- 3) 現在英語の勉強を学校外(自宅、塾・予備校など)で
- | | |
|-----------------------|-----|
| (ア) 毎日()時間()分勉強している | 5% |
| (イ) 週に1, 2回は勉強している | 25% |
| (ウ) 全く勉強していない | 70% |
- 4) 現在英語の勉強は
- | | |
|--------------------------|-----|
| (ア) よくわかる | 14% |
| (イ) わかるときもあれば、わからないときもある | 72% |
| (ウ) 全くわからない | 14% |
- 4) でイまたは、ウと答えた人のみ下記の質問に答えてください。
- 5) 高校の英語Ⅰが難しくなったのはなぜでしょう。(複数回答可能)
- 単語について
- | | |
|-------------------------------|-----|
| (ア) 1課ごとの新出単語の数が増えた | 26% |
| (イ) 新出単語が1課ごとに異なるので、すぐに忘れてしまう | 33% |
| (ウ) 新出単語以外にも1課ごとに知らない単語の数が多い | 31% |
| (エ) 長い単語が多く出てくるようになった | 33% |
| (オ) 単語の意味が複数あってわからなくなった | 42% |
- 熟語について
- | | |
|-------------------------------|-----|
| (ア) 1課ごとの新出熟語の数が増えた | 31% |
| (イ) 新出熟語が1課ごとに異なるので、すぐに忘れてしまう | 39% |
| (ウ) 新出熟語以外にも1課ごとに知らない熟語の数が多い | 43% |
- 文法について
- | | |
|-------------------------------|-----|
| (ア) 中学校で勉強しなかった文法が多い | 23% |
| (イ) 高校でいったん学習した文法を覚えきれない | 51% |
| (ウ) 高校では文法の説明が多すぎる | 29% |
| (エ) 高校では知らない言葉を使って、文法の説明が行われる | 17% |
- 文について
- | | |
|------------------------------|-----|
| (ア) 1つの文が長くてどう意味をとってよいかわからない | 23% |
| (イ) 1つの文の構造が複雑で意味がとれない | 51% |
- 文章について
- | | |
|-------------------------------|-----|
| (ア) 書いてある内容が抽象的で難しい | 27% |
| (イ) 文章が長いので、理解できない | 40% |
| (ウ) 1課ごとに内容が異なり、理解できない | 16% |
| (エ) 文と文のつながりがわからないので、意味がわからない | 31% |